

5 月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">個人</span> 山行報告書		報告者	木内	参加 メンバー	CL:田口、SL:岸上、山本、松浦、 中尾、町田、根芝、吉田(有)、金子、 嘉無木、津田、天野、塚本、青山、 竹内、木内、部外者5名
山 域	鈴鹿山脈	報告日	06/11		
山 名	御在所岳	山行日	14年 05月 17日 (土) ~ 14年 05月 17日 (土)		

山行目的	関東支部との親睦	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	----------	--------------------

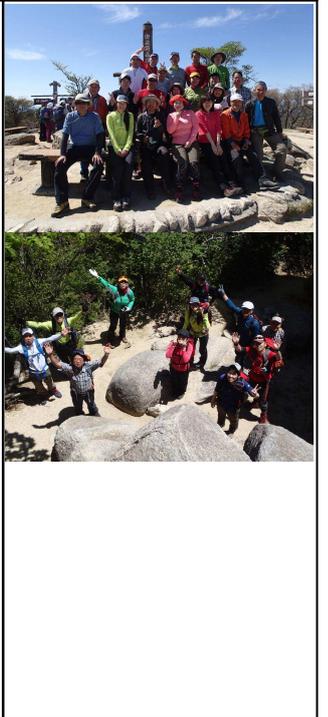
配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1	
リーダー	
原紙: 集会担当者	





2.5 万分の 1 地図 :

9:15	デンソー
	N1 駐 発
10:30	みすず集合
11:00	中道登山口
11:45	一本
12:50	二本目(8合目)
13:20	ハイキングコース到達
13:30	ロープウェイ山上駅到達
13:55	三角点到達。昼食
14:15	下山開始 一の谷新道へ
15:10~20	一本
15:55	下山



〈山行報告〉伊勢湾岸経由で東名阪を運転。高速からの景色は良好で、「何度も行くが、こんなに山がよく見えるのは珍しい」と皆口を揃える。みすず到着。程なく OB・関東支部含め、計 21 人集合。その場で全員挨拶。駐車場混雑を予想し、登山口まで乗合。路駐の車を横目に見ながら、20~30 台程収容の新しい駐車場着。既に満車気味も、自車 1 台の路駐で済む。中道登山口まで徒歩数分。山道を進むと、体力差ゆえか、当初からパーティが開き気味。第 1Gr 山本さん、第 2Gr 田口・岸上さんで率いる体制に。私は第 1Gr 最後尾に行く。紐付き帽子でないと飛ばされそうな強風のおかげか、運転時同様、視界良好でセントレアや乗鞍岳がはっきりと見える。第 2Gr に合わせたスローペースが心のゆとりを生み、快適に進む。途中まで関東支部の H さんの笑い声が聞こえるも、気付くと第 1Gr と第 2Gr の差が広がる。休憩を長くとり第 2Gr を待ちつつ全員山頂到達。山頂レストランでカレーうどんが有名と聞き、食欲そそるが、今度の楽しみと決め我慢して行動食で昼食。出発後、一の谷新道手前でロープウェイ下山組と別れる。山本さん先頭で下山。アクロバティックなコースで、ロープでしか降りられない箇所あり、個人的に楽しい下山道

も、初心者には厳しく、また登りは相当体力を要すると思われる。個人で選ばない道ゆえ、山岳部で得たこの機会に感謝。そんな厳しい道でも H 川さんの笑い声や金子さんのプチトマト差入れ(往復で!)がメンバーの心を和ませつつ、日暮前に無事下山できた。中道登山口からも程近く、駐車場まで数分で到着した。

関東支部の K 上さんは、下山後、みすずまで数 km 走った上に、走り足りない、到着後数 km ランニングに出かけた。同年代ながら、人間離れた体力で、すごいと思った。夕食で歓談後、早寝で有名な同氏が、日付変わるまで起き続けたのは、この山行がとてつもなく楽しかったからに違いない。筆者も共感した。関東支部の底力はすごい。また交流したい、今度は関東で関東支部の方と一緒に登りたい、と思った。

〈リーダー所見〉大人数の山行でレベルも様々でしたが、全員無事に山頂に立てて良かったです。頑張った方、サポートしてくれた方に感謝です。御在所は何度も行っているけど、今回は風が吹いてくれたおかげで最高の眺望に恵まれました。今後も関東支部との交流山行を継続して行きたいと思います。

確認 (リーダー)	田
	14/06/07
	口
作成 (報告者)	木
	14/06/06
	内